

No.01-20 シンポジウム

将来パワートレーンの戦略

 公益社団法人自動車技術会

日時 2021年1月22日(金) 10:00～16:10 **会場** オンライン開催

主催：公益社団法人自動車技術会 企画：ディーゼル機関部門委員会

シンポジウム概要

CO₂ 排出量の削減に向けた電動化や水素を含む再生可能代替燃料の導入など、化石燃料で動く内燃機関を将来的に規制する議論が近年活発化しています。

しかしながらその大半が乗用車に焦点を当てたものでしかなく、将来に亘ってエネルギー消費予測の過半を占める商用車や農機、建設機械、更には船舶といった経済活動に密着した分野まで包含した議論となっていないのが現状です。

そこで本シンポジウムでは、パワートレーンを動かすためのエネルギーの生産プロセスと供給バランスまで遡って低CO₂を実現する手段がどのようなものになるのか、また各分野で活躍するパワートレーンが将来的にどのような形に進化し、人々の暮らしに寄り添い続けるのか議論します。また、クリーンで高効率なディーゼル機関を支える将来技術についても最近の動向を踏まえて総括するとともに、将来的な課題について議論します。生活に密着したディーゼル機関の多様性と未だ尽きぬ可能性について理解を深め、将来の低CO₂化社会に向けた議論が実りあるものになることを期待します。



ディーゼル機関部門委員会
委員長 内田 登氏

主催

公益社団法人自動車技術会

〔企画〕ディーゼル機関部門委員会

協賛(予定)

(公社)石油学会

(一社)日本エネルギー学会

(一社)日本機械学会

(公社)日本マリンエンジニアリング学会

日本内燃機関連合会

(一社)日本陸用内燃機関協会

●発行日：2021年1月22日(金)

●申込締切日：2021年1月15日(金)

●原稿締切日：2021年1月15日(金)

●原稿寸法：○○○×○○○ pixel

スポンサー企業募集

本シンポジウムのスポンサーへ申し込みいただけます、
スポンサー特典をご用意しております(裏面参照)。

<input type="checkbox"/> 広告掲載します	掲載場所「	頁」
<input type="checkbox"/> 今回は掲載見送ります	掲載料金「	円」
[貴社名]		
[住所]		
〒		
[担当者名]		
[部署名/役職]		
TEL. _____ FAX. _____		
E-mail _____		

「広告に関するお問い合わせ先」 専属広告代理店 株式会社大成社

〒104-0041 東京都中央区新富1-15-3 新富ミハマビル6F
TEL.03(5542)3366 FAX.03(5542)2077
E-mail: jsaead@taiseisha.co.jp

<http://www.taiseisha.co.jp>

プログラム

10:20	開会挨拶	ディーゼル機関部門委員会委員長/㈱新エイシーイー 内田 登 氏
司 会：村田 豊 氏（本田技研工業㈱）		
10:10	SwRI Perspective on Future Diesel Powertrain Systems	Southwest Research Institute Charles E. Roberts, Jr.
10:50	商用車用動力源の動向といすゞの取り組み	いすゞ自動車㈱ 宇野 忍 氏
11:30	昼食休憩	
司 会：加藤秀輝 氏（日野自動車㈱）		
12:40	オフロードパワートレインの将来展望	㈱クボタ 種田敏行 氏
13:20	建設機械・鉱山機械用動力源の将来像 ～内燃機関に明日は来る～	㈱小松製作所 小野寺康之 氏
14:00	産業車両用ディーゼルエンジンの将来ビジョン	㈱豊田自動織機 平野康洋 氏
14:40	休憩	
司 会：桜井 翔 氏（㈱豊田自動織機）		
14:50	船用4ストローク機関のNOxならびにCO ₂ 削減技術の現状と将来	ヤンマーパワーテクノロジー㈱ 古東文哉 氏
15:30	船用大型2ストロークディーゼル機関の環境対応技術	㈱三井E&Sマシナリー 島田一孝 氏
16:10	閉会挨拶	ディーゼル機関部門委員会委員長/㈱新エイシーイー 内田 登 氏

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。

スポンサー企業募集 100,000 円

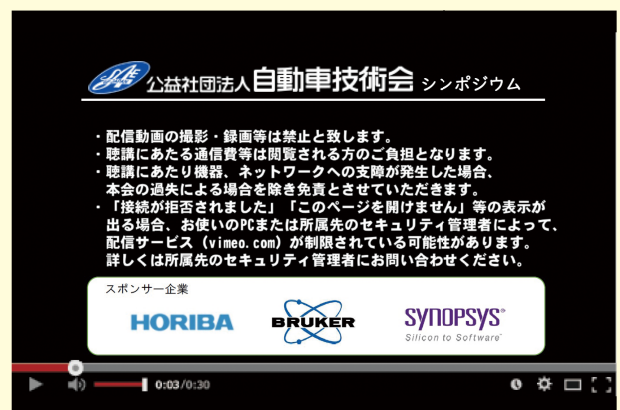
本シンポジウムはスポンサー企業を募集しております。スポンサーへ申し込みいただきますと、スポンサー特典として以下をご用意しております。

スポンサー特典

- ① 本シンポジウムへの参加費
1名様分（一般価格 33,000 円）が無料となります。
- ② 自動車技術会ホームページ内、本シンポジウム詳細紹介ページにて、スポンサー企業として貴社ロゴマークを掲載します。※リンク先はご指定いただけます。
- ③ 本シンポジウムの開始前スライド・休憩中スライド内に、貴社ロゴマークを掲載します。
- ④ JSAE メルマガ（配信数：約 30,000 名）の本シンポジウム紹介枠にて、貴社ロゴマークを掲載します。



掲載例) 自動車技術会ホームページ内
シンポジウム詳細紹介ページ



開始前・休憩中スライド